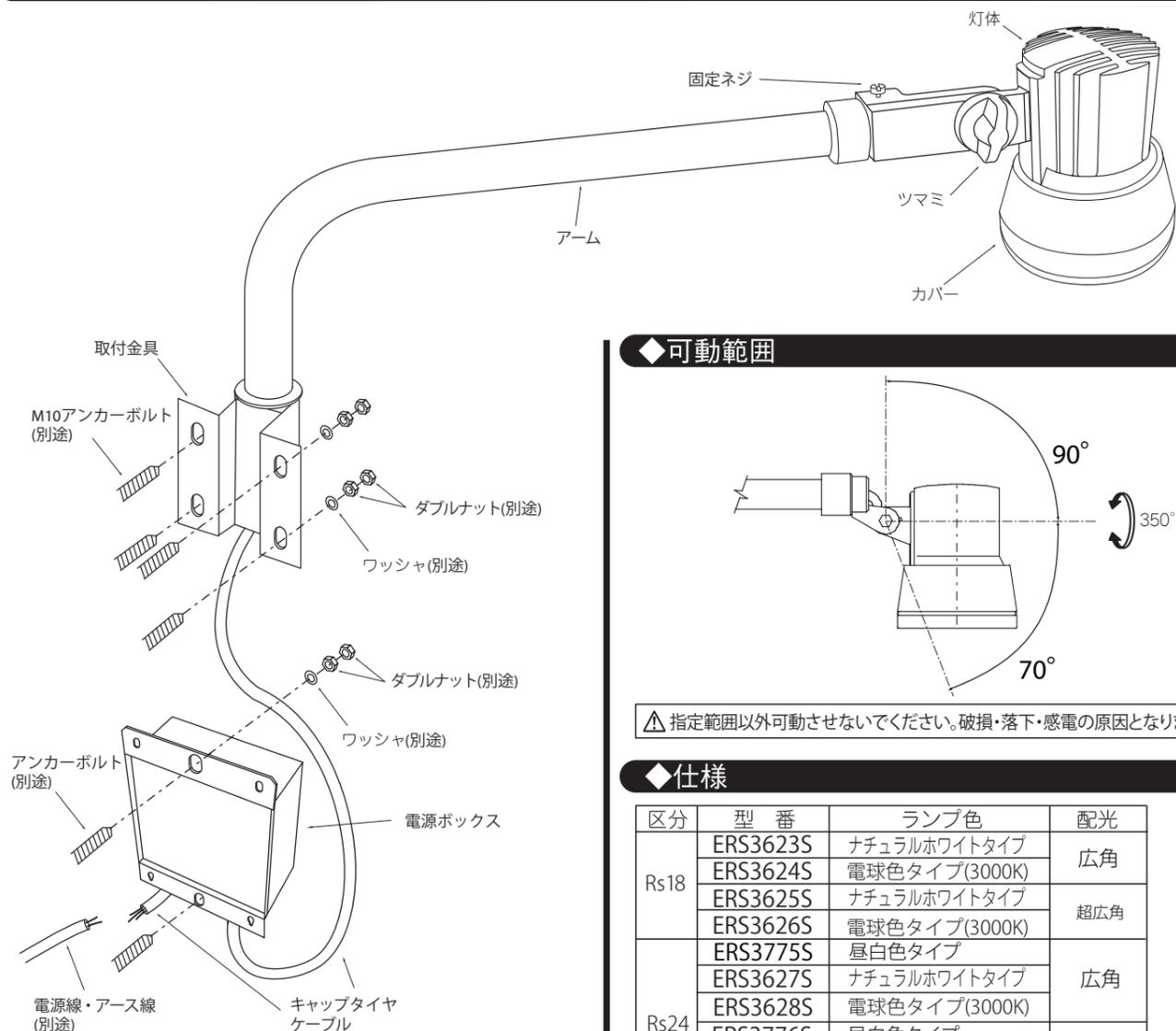


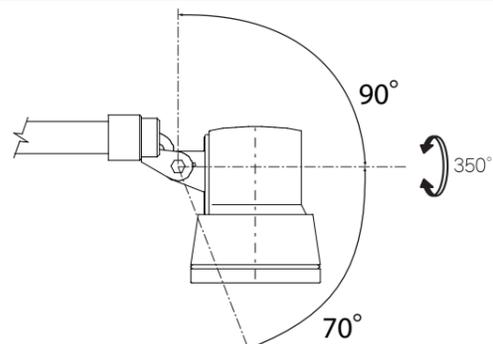
[型番] ERS3623S, ERS3624S, ERS3625S, ERS3626S, ERS3627S
ERS3628S, ERS3629S, ERS3630S, ERS3775S, ERS3776S

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆可動範囲



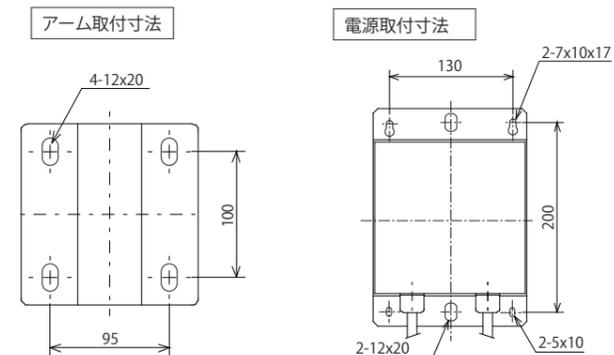
△ 指定範囲以外可動させないでください。破損・落下・感電の原因となります。

◆仕様

区分	型番	ランプ色	配光
Rs18	ERS3623S	ナチュラルホワイトタイプ	広角
	ERS3624S	電球色タイプ(3000K)	
	ERS3625S	ナチュラルホワイトタイプ	超広角
Rs24	ERS3626S	電球色タイプ(3000K)	広角
	ERS3775S	昼白色タイプ	
	ERS3627S	ナチュラルホワイトタイプ	超広角
	ERS3628S	電球色タイプ(3000K)	
	ERS3776S	昼白色タイプ	
	ERS3629S	ナチュラルホワイトタイプ	
ERS3630S	電球色タイプ(3000K)		

型番	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
ERS3623S	50Hz /60Hz	100V	319mA	31.4W
ERS3624S		200V	173mA	31.0W
ERS3625S		242V	155mA	31.1W
ERS3775S		100V	421mA	41.6W
ERS3627S		200V	219mA	40.8W
ERS3628S		242V	191mA	40.8W
ERS3776S				
ERS3629S				
ERS3630S				

◆取付寸法



■清掃方法について

△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のものでも拭いたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。

● 電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

ERS3623S-T3版

◆適合LEDモジュール

区分	型番	ランプ色	配光
Rs18	RM18T30W-80NHP1	電球色タイプ(3000K)	広角
	RM18T30F-80NHP1		超広角
	RM18T40W-80NHP1	ナチュラルホワイトタイプ	広角
	RM18T40F-80NHP1		超広角
Rs24	RM24T30W-80NHP1	電球色タイプ(3000K)	広角
	RM24T30F-80NHP1		超広角
	RM24T40W-80NHP1	ナチュラルホワイトタイプ	広角
	RM24T40F-80NHP1		超広角
	RM24T50W-80NHP1	昼白色タイプ	広角
	RM24T50F-80NHP1		超広角

△ LEDモジュール交換の際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

◆LED光源について

LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、取付面の強度を確保してください。

△ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。

3. アンカーボルト、ダブルナット、平座金(ステンレス製)は別途でご用意ください。あらかじめ指定の取付寸法でアンカーボルトを設置してください。

△ 取付けが不十分な場合、器具落下・火災・漏電の原因となります。

4. 取付金具と電源ボックスをアンカーボルトにダブルナット・ワッシャ(別途)で確実に取り付けてください。

△ 取付不完全ですと、落下の原因となります。

5. 電源線(別途)とキャブタイヤケーブル(器具側口出線)を結線し自己融着テープなどで確実に防水・絶縁処理を行ってください。同時にアース線はD種接地工事を行ってください。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

6. ツマミ・回転ネジをゆるめ灯体を調整し、照射位置を合わせてください。調整後、ツマミ・回転ネジを確実に締め込み固定してください。

△ 点灯中は灯体が高温になりますので十分にご注意ください。やけどの原因となります。

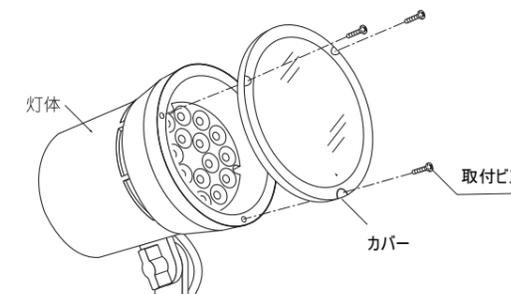
◆LEDモジュールの交換方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

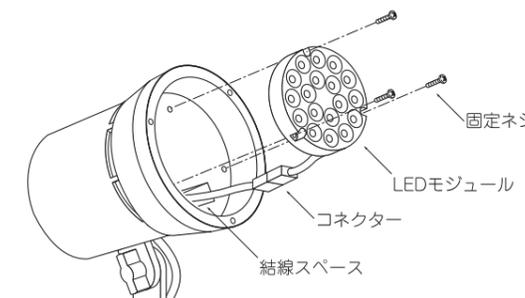
△ 感電の原因となります。

△ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDモジュール交換はしないでください。やけどの原因となります。

2. カバーを取付ビスをゆるめ灯体から取り外してください。

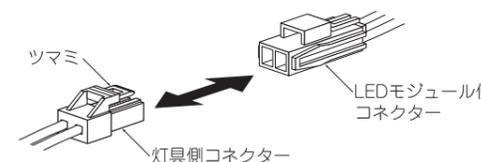


3. 固定ネジ(3本)をゆるめて、LEDモジュールを灯体から取りはずしてください。



4. ツマミを押しながら灯体側コネクターをLEDモジュール側コネクターから引き抜いてください。

5. 新しいLEDモジュール側コネクターに灯体側コネクターを確実に差し込み接続してください。



△ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

6. コネクターを灯体内部の結線スペースに収納し、LEDモジュールを灯体に合わせて、固定ネジ(3本)でコードを挟まないよう十分注意して確実に取り付けてください。

△ 取付けが不十分な場合、LEDモジュール落下の原因となります。

7. カバーを取付ビスを締め込み灯体に取付けてください。

△ 取付けが不十分な場合、カバー落下・火災・漏電の原因となります。